

第二中学校だより

⑨ ひらく

No. 3

令和5年7月4日

(館林市立第二中学校 TEL 72-4074・FAX 72-4084)

部活動いよいよ夏の大会！ 気合いの入った壮行会

6月26日夏の大会に向けての壮行会を行いました。全校生徒で円陣を組んで、気持ちを高め、関の声をあげました。

3年生にとっては最後の大会です。コロナ禍で制限もありましたが、強い意志で頑張り続け、仲間を大切にして部活に熱中した3年間だったと思います。この夏の大会の一球や一レース、一曲の演奏の陰には、何百何千もの練習があります。努力をした分の自信と粘り強い心が身に付いていますので、悔いのないよう存分に力を発揮してほしいと思います。

1・2年生の出場者も全力で戦って、新たなより高い目標を見つけてほしいです。

夏の大会は、熱中症も心配されます。十分な睡眠と健康管理のもと万全の体調で頑張ってください。＜円陣を組んで気持ちを高めました＞



コミュニティ・スクール情報

2年生総合的な学習の時間（福祉単元）

2年生は総合的な学習の時間で福祉の学習を行っています。社会福祉協議会との連携で、手話や点字を直接教えてくださる地域の方々を紹介していただきました。手話教室では、耳が不自由な方々がどのように工夫して生活しているかをユーモアを交えて教えてくださる場面があり、手話を教わるだけでなく、これから課題づくりをしていく中で参考になるようなお話がたくさんありました。

また、点字教室では、点字のルールがおおよそ理解でき、エレベーターなどに付いている簡単な点字などは読めるようになりました。点字の学習を通して、目が不自由な方々への理解を深めることができました。



<手話教室の様子>

<点字教室の様子>

6月27日には郷谷公民館の高齢者教室の方々との意見交流を行いました。

生涯学習課の方を講師にお迎えして、私たちの周りには様々なバリアについての話題を提供していただき、バリアフリーについて中学生と高齢者教室の皆さんと一緒に考えました。そして、「特に日頃感じている意識上のバリアはどのようなことか。」また、「それをなくすためにはどのような行動をとればよいか。」についてはグループ毎に意見交流を行い、考えを深めることができました。このように、今年度は総合的な学習の時間に地域の方々と一緒に体験をしたり、交流をしたりする機会を設け、社会とつながりのある学習を実践していきたいと考えています。



<意見交換の様子>

<バリアについての講話の様子>

二中生のさわやかな挨拶、地域の人を元気にしています

朝7時20分から希望者の生徒と教師と一緒に毎朝校庭や学校周辺地域を走っています。「朝ラン」と読んでいます。毎朝40名位が参加しています。先日地域の方から「おはようございます。と爽やかな挨拶をしてもらうので、元気が出ます。」という嬉しい声をいただきました。また、登校時間に校外で安全指導をしていると「おはようございます。ありがとうございます。」と感謝の言葉を添えてくれる生徒もいます。心が温かくなって、笑顔になります。これからも二中生の明るい挨拶で、みんなを笑顔にしましょう。



第二中学校のホームページを是非ご覧ください。

